

記者発表（資料配付）				
月／日 （曜日）	担当部課 担当名	TEL	発表者 （担当班長・部門長名）	配布先
9/21 （木） 10:00	兵庫県産業労働部新産業課 情報・成長産業振興班	（内線）2247 （直通）078-362-3054	前川 学 （井上 大輔）	兵庫県政記者クラブ*
	（公財）新産業創造研究機構 研究開発部門	078-306-6800	専務理事 緒方 隆昌 （森本 勝哉）	神戸経済記者クラブ*

「令和5年度 ドローン社会実装促進実証事業」・・・

～養父市の山間部における重量運搬ドローンの自動飛行技術を用いた一括輸送並びに自動配送ロボットと連携した配送無人化を狙う実証試験と取材案内～

兵庫県と（公財）新産業創造研究機構（以下、NIRO）では、兵庫県内において次世代産業を創出し、県民の更なる安全安心な暮らしを実現するため、公益性の高い分野について、民間企業が実施する社会的課題の解決に資する実証試験を支援し、県内のドローン等を活用した新しいビジネスモデルの確立や社会実装を目指しています。

本年度は、10件の事業（5頁参照願います。）を採択し、今後実証を進めることとしています。

この度、その事業の1つである花王（株）などが提案しております【養父市の山間部における重量運搬ドローンの自動航行技術を用いた一括輸送ならびに自動配送ロボットと連携した配送無人化を狙う実証試験】を実施致します。

【配送ルート】

スーパーセンタートライアル養父店（離陸地点）→養父市立養父中学校（着陸地点）

この実証試験を9月28日（木）に報道の方々に公開致しますので、ご取材頂きたく存じます。（報道の方々の集合場所は、養父中学校となります。）

なお、取材会の詳細につきましては、次頁以降をご参照下さい。また、取材の場合には別紙の取材申込書にご記入の上、（公財）新産業創造研究機構（NIRO）までお申込み下さい。

中学校の中庭に自動配送ロボットを待機させ、天井部に直接着陸する



[離陸地点]
 スーパーセンタートライアル養父店

[着陸地点]
 養父市立養父中学校

直線 2.0km

ひと山超えて、

20 kgの荷物

を配送!

重量運搬ドローン



着陸用ポート&自動配送ロボット



出典：国土地理院撮影の空中写真にテキストを追記して掲載（2011年撮影）

報道関係者各位

2023年9月21日

花王株式会社

重量運搬ドローンの自動運行技術を用いた一括輸送に関する 実証実験・説明会のご案内

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

花王グループは、人々のこころ豊かな暮らしと、持続的に発展し循環する思いやりある社会の実現をめざし、持続可能なサプライチェーンの構築に取り組んでおります。本年7月には、兵庫県養父市との連携協定を締結し、過疎地域や山間部における物流課題の解決と効果的な物流網の構築をめざした取り組みを進めています。

2023年7月リリース

[花王、兵庫県養父市と連携協定を締結](#)

つきましては、来る9月28日(木)、兵庫県と(公財)新産業創造研究機構（以下、NIRO）の令和5年度ドローン社会実装促進実証事業として、養父市をはじめ重量運搬ドローンに関する技術を有する会社などと協働し、重量運搬ドローンの自動運行技術を用いた日用品などの一括輸送ならびに自動配送ロボットと連携した配送無人化を狙うに関する実証実験の実施、ならびに説明会を開催いたします。

ご多用とは存じますが、ご出席とご取材を賜りたく、ご案内申し上げます。

<検証内容>

20kg積載が可能な大型ドローンを使用した日用品などの一括輸送の効果検証
山越えにおける電波の安定確保と飛行の安全性担保の検証

<説明会・実証実験概要>

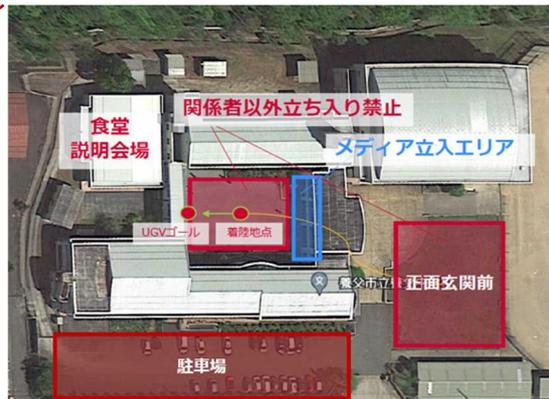
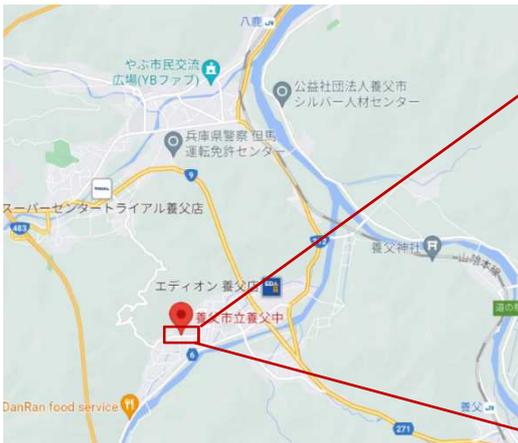
■ 日 時：2023年9月28日(木) 15:00~16:30 (開場14:50) 予定

15:00~説明会/ 15:30~実証実験/ 16:00~質疑応答

■ 場 所：養父市立養父中学校中庭

〒667-0102 兵庫県養父市十二所838

【参考】八鹿駅からバスが出ています（八鹿-明延線【全但バス】 養父中学校・養父市方面 14:00八鹿駅発～14:16養父中学校着）



■ 集 合：養父中学校

14:30より弊社担当が花王ロゴの案内板を持って校門前でお待ちしております。

※養父中学校には駐車場の用意もございます。お車でお越しの場合は事前にご連絡ください。

※荒天時は9月29日（金）、もしくは翌週以降に延期。

延期の場合は、**9月26日（火）12時までにご案内いたします。**

■ 出席者：花王株式会社

山口 浩明(上席執行役員 SCM部門 製造統括センター長、先端生産技術担当)

山下 太 (ロジスティクスセンター長)

<当日の主な流れ>

15:00～説明会 @養父中学校食堂ホール	1. ドローンを活用した実証実験について（兵庫県、NIRO） 2. 花王がめざすドローン物流について（花王）
15:30～実証実験 @養父中学校中庭	1. スーパーセンタートライアル養父店駐車場を離陸（15:30） 2. 養父中学校中庭に待機する自動走行ロボットへの着陸（15:45）
16:00～質疑応答 @養父中学校中庭	兵庫県、NIRO、花王、養父市ほか
～16:30	全体終了予定

※当日撮影いただけるのは、ドローンの着陸のタイミングとなります。

花王のめざすサプライチェーン

花王は、多様化する生活者のニーズに柔軟に対応できるマーケティングとモノづくりに向けて、需給計画や生産・物流機能の最適化・自動化・一体運営など持続可能なサプライチェーンの構築に向けさまざまな取り組みを進めています。また、トラックドライバーの不足やEコマース市場の拡大による輸送量の増加など物流課題に対応するため、他メーカーや物流事業者、卸売業者、販売店などと広く連携してサプライチェーン情報を共有し、共同輸送など効率化を実現する共創型物流プラットフォームの構築にも取り組んでいます。そして、多様なパートナーとの協働や先端技術の活用により、人と社会と地球にやさしい持続可能なサプライチェーンの構築をめざしています。

2020年12月リリース

[花王・ライオンが協働してスマート物流への取り組みを開始](#)

2022年10月リリース

[和歌山下津港RORO船定期航路化による製品安定供給と環境負荷低減の取り組み](#)

2023年3月リリース

[豊橋工場に次世代新倉庫が完成](#)

花王グループは、「豊かな共生世界の実現」をパーパスに、2019年にESG戦略「Kirei Lifestyle Plan」（キレイライフスタイルプラン）を策定し、2021年より「未来のいのちを守る～Sustainability as the only path」をビジョンに掲げた中期経営計画に取り組んでいます。また、ビジョンの中では“未来への5つの約束”を明文化しており、今回の取り組みはその中の「誰ひとり取り残さない、着実な一歩。Leave No One Behind」に寄与するものです。

今回の実証実験は、新たな効果的な物流網の構築に向けた第一歩であり、今後もさまざまなドローン技術の特性を活かした実証実験を継続的に実施していく予定です。

「01Kao」具現化第2弾

また、今回の取り組みは、2021年7月より花王グループ全社員を対象にスタートした、社員一人ひとりが持つアイデアを公募し、事業化や社内構造改革等を実現させる制度「01Kao」（ゼロワンカオウ）における具現化第2弾となるものです。花王は、中期経営計画の方針のひとつとして「社員活力の最大化」を掲げており、その一環として「01Kao」は大きな役割を果たしています。

2022年7月リリース（『01Kao』具現化第1弾）

[花王とカインズ、循環型梱包材として折りたたみコンテナをテスト導入](#)

2022年7月リリース（『01Kao』具現化第1弾）

[花王とコストコ、循環型梱包材として折りたたみコンテナをテスト導入](#)

【ご参考用】

令和5年度 兵庫県ドローン社会実装促進実証事業

【採択事業一覧：10件】

1. 災害初動対応等でのモバイル通信回線を介したドローン線路直上巡回飛行（レベル3～4相当）の実用性検証 (採択事業者：(株)神鉄コミュニティサービス)
2. 音波照射加振を用いた非接触音響探査法による構造物劣化診断事業 (採択事業者：(株)T&T)
3. 建設業の資機材運搬における課題解決策 ～登山道整備の事例～ (採択事業者：(株)SkyDrive)
4. 非GNSS環境下（橋梁下等）を自己位置推定し安定した自動航行を実現するドローン (採択事業者：(株)アース・アナライザー)
5. 運用コスト低減を実現する医薬品配送ドローンシステムの実証 (採択事業者：(株)プロドローン)
6. 稼働中外航船舶のドローンを用いた船舶点検実証試験 兵庫から世界へ！ (採択事業者：(株)國森、セブントゥーフアイブ(株))
7. 養父市の山間部における重量運搬ドローンの自動航行技術を用いた一括輸送ならびに自動搬送ロボットと連携した配送無人化を狙う実証試験 (採択事業者：花王(株))
8. ドローンを活用した大豆の生育監視 (採択事業者：NTTコミュニケーションズ(株))
9. 安全装置と保険を通じたドローン社会実装の促進 (採択事業者：(株)GoFly)
10. 風況アラートによるドローン飛行判断の自動化に向けた実証 (採択事業者：(一財)日本気象協会)

別 紙

締切：9月27日(水)12時

FAX またはメール添付によりお申し込みください。

【申込先】

(公財)新産業創造研究機構 研究開発部門 簸(えびら)、山根 宛
FAX：(078)306-6811、Eメール：ebira@niro.or.jp

(メールにて申込みの場合は、件名は「養父市の山間部における重量運搬ドローンの自動航行技術を用いた一括輸送ならびに自動配送ロボットと連携した配送無人化を狙う実証試験の実証試験(略称：養父市の重量物配送)の取材申込」としてください)

9月28日(木) 現地取材申込書

社 名		
	所 属	本 社 部 局・支局
氏 名	代 表 者 (記 者)	
	計 () 名	
取 材	ドローンの重量物配送取材 (9月28日(木)15時00分～、受付開始14時半)	
	参加 不参加	
連 絡 先	取材会場 駐車場 (養父市立養父中学校 来客用駐車場)	
	必要 (台) 不要 (駐車場には限りがございますので、最小限の台数でお願いします。)	
連 絡 先	代表者の電話番号 (会社) (携帯)	
	e-mail アドレス (PC)	FAX